

令和元年度 学力向上に向けた検証改善シート

尾道市立

瀬戸田

小学校

1 課題

- 問題文を最後まで読めておらず、問題内容の把握が難しい。
- 単位の意味理解が不十分である。
- 目的に応じた資料選択、記述、聞き取りや質問ができない。
- 接続詞を使った文章表現。



2 めざす姿

- 人の考えを説明できる児童
- 式からどういう考えをしたのか考えることができる児童
- 高学年では、わり算の意味を拡張して考えられる児童
- 相手意識、目的意識をもって表現することができる児童

3 めざす姿に向けた取組の具体

1学期の取組	検証	2学期の取組	検証	3学期の取組	検証
1. 授業研究を通じた、児童の表現力・読解力の育成 2. モジュール学習の実践による基礎学力の向上	1. 全15学級中7クラス実施(46%) 児童が感じ取ったり、読み取ったことを的確に図作品や本の帯を作成したりすることができた。また、絵画作品の鑑賞では作者の意図を想像したり、自分の意見を言語で伝えることができた。 2. 全クラスが週4日モジュールを実践した。	1. 授業公開を通じた、児童の表現力・読解力の育成。 2. 課題である問題を再度解き、課題を克服する。	1. 実施後のアンケート肯定的回答80%のクラス8割を目指す。 2. 通過率7割を目指す。	1. 市学力調査の分析を行う。 2. モジュール、学力補充を通じた基礎学力の向上	1. 児童の課題を明確にし、授業改善に生かす。 2. 市学力調査において前年度+1ポイントを目指す。

4 取組の結果

1年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値(対全国比%)	79.5(-4.1)	62.6(-0.9)	87(-0.7)	49.1(-2.4)
結果(対全国比%)				

2年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値(対全国比%)	80.8(+0.2)	61.1(1.8)	82.8(+4.7)	58.7(-0.2)
結果(対全国比%)				

3年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)
目標値(対全国比%)	70.4(-1.3)	55.8(-7.1)	82.6(+2.7)	53.9(-2.3)
結果(対全国比%)				

4年生(12月)

教科	国語(基礎)	国語(活用)	算数(基礎)	算数(活用)	理科(基礎)	理科(活用)	社会(基礎)	社会(活用)
目標値(対全国比%)	76(-1.1)	62.7(+1.6)	67.4(-8.7)	50.9(-8.8)	61.2(-11.8)	45.2(-10)	61(-12.9)	50.6(13.1)
結果(対全国比%)								

「尾道版『学びの変革』」推進事業 質問紙

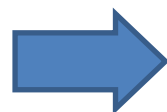
肯定的評価(%)	6・7月		12月
	【児童】学習の振り返りをするときには、「どこまで分かったか」、「学習の方法でうまくいったことや失敗したことなどの理由」を考えています。	4年	47
	5年	80	
	6年	72	
	全体	66	
【教師】考えるような指導を工夫した。	69		
【児童】学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えています。	4年	56	
	5年	62	
	6年	79	
	全体	65	
【教師】考えるような指導を工夫した。	75		

市学力調査

全国学力

6年生 全国学力・学習状況調査(4月)

教科	国語	算数
目標値(対県比%)		
結果(対県比%)	57(-9)	57(-11)



6年生 検証(11月)

教科	国語	算数
目標値(対県比%)	70	70
取組の結果(対県比%)		

5年生 プレテスト(2月)

教科	国語	算数
目標値(対県比%)	58	58
結果(対県比%)		